

ダブルシューター™ SE

Qalcova™ active

園芸用殺虫剤

天然物由来

- 天然物由来の2成分を配合した殺虫剤。
- コナジラミ類の全ステージ(卵・幼虫・成虫)に優れた効果。
- 薬剤感受性が低下したハダニ類、アザミウマ類にも有効。
- 常温煙霧による散布が可能(きゅうり)。

●「**たまねぎ**」「**豆類(未成熟)**」に使えるよう
になりました!

* 詳細は裏面の適用表をご確認ください。

有機JAS規格
適合資材(附属書B※1)
の認可取得。
有機栽培にも
使えます!

※1 日本農林規格の附属書Bを指す



栽培形態と使える農薬

	日本農林規格附属書Bの農薬
慣行栽培	<input type="radio"/> 使用可
特別栽培※2	<input type="radio"/> 使用可(成分数にカウントされない)
有機栽培	<input type="radio"/> 農作物の被害が予想される場合に使用可

※2 慣行栽培と比較して削減対象農薬の使用回数が50%以下



畑の**主要害虫**を発生させない、
増やさない!

■農林水産省登録：第24055号 ■有効成分：脂肪酸グリセリド…75.0% スピノサド…5.0% ■性状：淡黄色水和性粘稠懸濁液体

適用害虫と使用方法

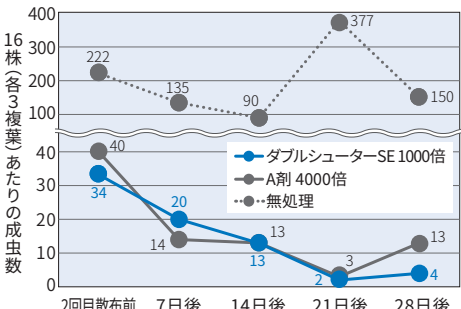
作物名	適用害虫名	希釈倍数 使用量	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む 農業の総使用回数	スピノサドを含む 農業の総使用回数
鱗茎類 (にら、にら(花茎) を除く)※1	アザミウマ類、シロイチモジヨトウ ネギハモグリバエ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	—	3回以内
きゅうり	アザミウマ類	250ml/10a	10ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	常温煙霧※2	—	2回以内
メロン	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、ウリノメイガ							
ピーマン及び とうがらし類	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類 オオタバコガ							
トマト ミニトマト	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ、トマトキバガ							
なす	ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 アザミウマ類、オオタバコガ							
すいか	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類 オオタバコガ	1,000倍	100~ 300ℓ/10a					
アスパラガス	ハダニ類、アザミウマ類							
いちご	ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類							
豆類(未成熟)	アザミウマ類、ハモグリバエ類			発生初期	2回以内		3回以内	
キャベツ ブロッコリー	アザミウマ類			収穫3日前 まで	3回以内		4回以内 (定植前は1回以内、 本圃では3回以内)	
花き類・観葉植物	ハダニ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類						2回以内	

※1:鱗茎類(にら、にら(花茎)を除く)では、「ねぎ」「たまねぎ」「にんにく」「らっきょう」「わけぎ」「あさつき」等に使えます。

※2:きゅうりに常温煙霧で使用する場合は適用場所は、温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所。

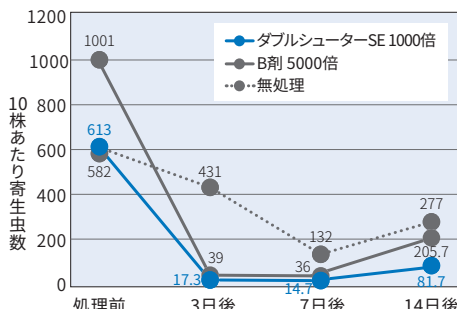
試験成績

●タバココナジラミ成虫に対する防除効果試験



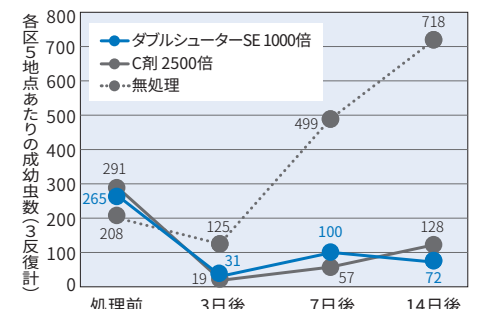
●試験場所:宮崎県総合農業試験場 ●作物名:トマト(ハウス桃太郎) ●対象害虫:タバココナジラミ成虫(パイオタイプQ/自然発生) ●試験方法:7日間隔で2回散布 ●処理日:1回目散布・2019年5月17日、2回目散布・5月24日 ●調査方法:各株の上・中・下部から1複葉(3複葉/株)について2回目散布前、7日後、14日後、21日後、28日後に成虫数を調査(8株/区×2連制)

●ヒラズハナアザミウマに対する防除効果試験



●試験場所:岩手県農業研究センター ●作物名:ピーマン(京鈴) ●対象害虫:ヒラズハナアザミウマ ●試験方法:自然発生試験 ●調査方法:薬剤散布直前、薬剤散布3日後、7日後、14日後の雌成虫数を調査 ●処理日:2018年7月10日

●ネギアザミウマに対する防除効果試験



●試験場所:佐賀県農業試験研究センター ●作物名:アスパラガス(ウェルカム) ●対象害虫:ネギアザミウマ(中発生→多発生) ●試験方法:自然発生試験 ●調査方法:処理前、処理3日後、6日後、14日後に払落し法により成虫数を調査 ●処理日:2021年6月11日

▲使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないように散布してください。
- ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
 - ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 - ②作業はできるだけ刻に行い、作業終了後6時間以上密閉してください。
 - ③煙霧が直接植物体に当たると葉や果実に汚れを生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物体に直接当たらないよう措置をとってください。
- キャブタンを含む農業またはアゾキシストロピンを含む農業との同時施用もしくは近接散布は薬害を生じるおそれがあるので避けてください。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花卉、苞、葉に薬害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用し

てください。特に結露期以降の散布は注意してください。

- 蜜に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の蜜に付着するおそれがある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺に付着しないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用を避けてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
 - 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
 - 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

▲安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 常温煙霧中はハウス内に入らないでください。また常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分に換気した後に入室してください。

▲水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2024年12月現在の知見に基づき、作成されています。

製造
コルテバ・ジャパン株式会社
 〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
 山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱